

Answer 解答

- 1 (1) live 10 years longer than in 1970
 (2) ② is ③ gave ④ gets ⑤ will also benefit
 (3) この取り組みでは、これらの人々は尊重され、希望どおりに生活できるよう支援される。
 (4) an old-age village (in the Netherlands)
 (5) ⑥ d ⑦ b ⑧ c (6) b, d
- 2 (1) b (2) d
- 3 (1) studies (2) bought (3) will move [are moving] (4) is going to
- 4 (1) 彼は机の上に数学の教科書を置いた。
 (2) 私は最近、とても一生懸命にピアノを練習している。
 (3) 母が突然居間に入ってきたとき、私たちは彼女の話をしているところだった。
- 5 (1) I'm going to read this magazine
 (2) is listening to his favorite CD
 (3) was having lunch at a restaurant
- 6 (1) b (2) d (3) a (4) d (5) c
- 7 (1) b (2) a (3) c (4) b (5) c

Reading 英文のしくみ

① On average, we now live 10 years longer than in 1970. This sounds good, but some people become ill during their old age. One of these illnesses is dementia.

② Dementia is the result of brain damage, and people with dementia slowly lose their memories. Also, their personality may change and some may even attack others.

③ In the past, these people were sent to a mental hospital, or doctors gave them drugs to calm them down. But now, a person-centered approach is becoming popular. In this approach, these people are respected and supported to live as they wish.

④ One good example is an old-age village in the Netherlands. There,

people with dementia live in a normal house. There are also shops and restaurants. Staff members are well-trained and treat and help them as real friends. They cannot go outside the village for safety reasons, but can act freely inside. They can enjoy shopping or watching movies. They also help each other with cooking or laundry. They feel happy because they can do something for others.

⑤ Everyone gets old. By making the community friendly for elderly people, you will also benefit in later years.

Reading 全訳

- ① 私たちは現在、1970年の時点より平均10年長く生きる。これはよいことのように思えるが、高齢になって病気になる人もいる。そういう病気のひとつに認知症がある。
- ② 認知症は脳の損傷の結果として起こり、認知症の人はゆっくり記憶を失っていく。また、彼らの性格が変わることもあり、他人を攻撃することすらある。
- ③ かつては、これらの人びとは精神科病院に入れられたり、医者から落ち着かせるための薬を与えられたりした。しかし今では、人中心の取り組みが広まりつつある。この取り組みでは、これらの人々は尊重され、希望通りに生活できるよう支援される。
- ④ その好例のひとつに、オランダの認知症村がある。そこでは、認知症の人はふつうの家に住んでいる。商店もレストランもある。スタッフはよく訓練されており、認知症の人を本当の友人として扱い、手助けする。安全上の理由で、彼らは村の外に出ることはできないが、村の中では自由に行動できる。買い物や映画鑑賞などを楽しむことができる。また、調理や洗濯を互いに助け合う。彼らは自分が他人になにかをしてあげられることで、幸せを感じている。
- ⑤ だれでも年をとる。高齢者にやさしいコミュニティを作ることによって、あなたもまた後々恩恵を受けることになるだろう。

Reading 問題のポイント

- 1 (1) ①【比較級】
 「10年長く」のように差を示す場合、比較級(longer)の前に差を表す語句(10 years)を置く。
- (2) ②、③、④、⑩【時制】
 ② 主語はOne「1つ」なので単数。また、第一段落の内容は現在のことなので、be動詞はisとなる。
 ③ 文頭にIn the past「かつては」とあるので、過去形にする。
 ④ 「だれでも年をとる」はいつの時代にも当てはまる普遍的な内容なので、現在形にする。everyoneは単数扱い。
 ⑩ 文末にlater years「のちに、後年」とあるので、未来の内容。副詞alsoは助動詞(will)と動詞の間に入る。
- (3) 下線部④【受け身、不定詞】
 is respectedと(is) supportedはともに受け身。不定詞(to live as they wish)は「～できるように」と目的を表している。asは「～するように、～するとおりに」という意味。

(4) 下線部⑤【内容理解】

このThereは「そこでは」という意味で、前文のan old-age village (in the Netherlands)を指している。

(5) 空所⑥、⑦、⑧【前置詞】

⑥「～として」という意味のasが適切。

⑦「～の理由で」はfor ~ reason(s)で表す。

⑧「(人)を～のことで手伝う」は(help+人+with ~)で表す。

(6) 全体【内容理解】

① 第2段落の最初の文に「認知症は脳が損傷を受けた結果である」とあるので、因果関係が逆。

② 第2段落第2文の内容と一致。

③ 第4段落第4文に「スタッフはよく訓練されている」とあるが、「スタッフが老人を訓練する」とはどこにも書かれていない。

④ 第4段落第5文の内容と一致。

 Listening スクリプト

2 (1) M: We'd like to reserve a room for three nights.

W: How many people are staying?

M: Two. Can we check in at 5 p.m.?

W: Of course, thank you for the reservation.

(2) W: How about going to see a movie this weekend?

M: Thanks, but no thanks. I will study at the library.

W: But the movie will end next Sunday! You shouldn't miss it.

M: I must prepare for the exam anyway. Maybe we can borrow the DVD at the rental shop.

(1) 男性：部屋を3泊予約したいのですが。

女性：何人お泊りですか。

男性：2人です。午後5時にチェックインしてもかまいませんか。

女性：もちろんです。ご予約ありがとうございました。

(2) 女性：今週末映画を見にいかない？

男性：ありがとう、でもやめとくよ。図書館で勉強する。

女性：でも、映画は来週日曜日に終わるのよ！見逃してはいけないわ。

男性：とにかく試験の準備をしないといけないんだ。たぶんレンタル屋でDVDを借りられるよ。

 Listening 解答のポイント

(1) 男性の最初の発言でreserve a room for three nights「1部屋を3泊分予約する」と言っている。

(2) 男性の最初の発言でstudy at the library「図書館で勉強する」と言っているため、Going to the library「図書館に行く」が正解となる。